

1 単元名 国づくりへのあゆみ

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう力・人間性等
<ul style="list-style-type: none"> <li>大昔の社会の様子や、地元の遺跡などについて、資料などで調べ、人の生活や社会の変化などの様子について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>米作りや国家の統一などを、人々の生活と関連付けながら、社会全体の変化の様子を捉えて表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大昔の人々の暮らしの変化について、自分で予想を立てたり、問いを作ったりして、主体的に課題を追求して学習問題を解決しようとしている。</li> </ul>

3 教材のとらえ

本単元は、歴史の学習のはじめにあたるもので、児童と歴史との出会いの場でもある。縄文時代～弥生時代～古墳時代と変化していく様子から、歴史の学び方や、歴史を捉える際の視点も育んでいく単元となっている。歴史を個別の事象・事件ごとに捉えるのではなく、それぞれの因果関係もおさえていく習慣もつけたいところである。我が国の歴史は先史時代以降、縄文時代を経て弥生時代となるが、元号などはまだなく、これらはゆるやかに変化していったという事実も、児童らには新鮮に捉えられることだろう。また、米作りがさかんになった弥生時代は、ご飯食を基本とする日本人にとって、親しみをもって学習できる一方、それらが原因となり、争いが発生し、武器が発展するという皮肉めいた事象にもある種の間人らしさが現れている。単元中で、現代社会との直接的なつながりを見出すことは困難だが、特筆すべきは、本市内に縄文時代後期～弥生時代黎明期にかけての水田跡が残っていることである。中里遺跡は、現在ダイナシティウエストモールとなっているが、東瀬戸内地方で見られた土器と同型のもので発見されている。これらは、当時、東日本の人々との交流があり、米作りが伝わっていたことを証明する貴重な資料でもある。単元では、弥生時代の稲作地のイメージとして取り上げつつ、自分の住む土地と歴史との結びつきを捉える材料としたい。児童にとって、小田原の歴史のイメージは、小田原城や二宮尊徳が中心になりがちであろう。しかし、古代・中世・近世・現代と様々な場面で小田原は歴史に登場しており、自分の住む土地が無関係ではないという実感と、自分たちの土地への再評価をする1歩としたい。

#### 4 本時の指導案

本時の目標 「縄文時代と弥生時代を振り返り、どちらの時代がいいか自分なりに考えて伝え合う。」

本時の学習

学 習 活 動	教 師 の 支 援
1. 前時を振り返り課題を共有する。	○弥生時代と縄文時代のどちらがいいと思うか判断する内容であったことを確認する。
縄文時代と弥生時代、生活するならどっちがいい？	
<p>2. 自分の考えを表出する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの米が作られるようになって、死ぬ人が減ったし、弥生時代の方がいい。</li> <li>・米作りは争いだけじゃなくて、様々な便利な道具も生んでいるし、弥生時代の方がよさそう。</li> <li>・縄文時代には争いもなく、みんなが協力していたから、縄文時代の方がいい。</li> <li>・貧乏な生活だけど、楽しそう。</li> <li>・米によって争いは起こったけど、平均寿命がのびているということは、多くの人が長生きできたということだし、弥生時代のほうがいいな。</li> <li>・狩りをたくさんやってみたいと思うから、縄文時代。</li> <li>・衣装や装飾品がかわいいから弥生時代。</li> <li>・縄文土器とかおもしろい形の土器を作ってみたい。</li> </ul> <p>3. 画像資料をもとに、村が国となっていた社会の様子をとらえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国の歴史書には、30くらいの国があったとかいてあるね。</li> <li>・なという国は初めて知った。</li> <li>・卑弥呼は邪馬台国という国を治めていたんだね。</li> <li>・資料を読むと、お墓がとても大きかったみたいだよ。</li> <li>・お墓が少しずつでかくなってきている？</li> <li>・なんでだ？</li> </ul>	<p>○自分の考えの根拠を示しながら発言するよう促す。</p> <p>○児童の意見は衣食住その他に分けて、時代ごとに分けて板書し、あとで比較しやすいようにする。</p> <p>○キーワードになる出土品やものには、資料提示する。</p> <p>○主観的な意見についても認め、さまざまな視点から時代を検証することに価値付ける。</p> <p>○相手の立場の良さを伝える発言も価値付けし、発言方法の定着を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりの考えをもち、それぞれの時代の良さや課題を評価しまとめている(ノート・発言)</li> </ul> </div> <p>○現代社会との関連は、つぶやきなども拾って板書し、価値付けする。</p> <p>○魏志倭人伝の一部と仁徳天皇陵の写真を掲示し、墓の規模の変化に注目させる</p>
どうして墓が大きくなった？	
<p>4. 新たな問いを見出し、学習の感想・次時の予想を書いてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・えらい人が入る墓</li> <li>・見せつけたかったのかな？</li> </ul>	○振り返り・問いに対する考えを書かせる。